

機械工学委員会機械工学の将来展望分科会小委員会の設置について

分科会等名： 構想小委員会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	機械工学委員会
2	委員の構成	35名以内の会員又は連携会員若しくは会員又は連携会員以外の者
3	設置目的	機械工学の将来展望分科会では、機械工学関連の各分野の専門家を集め、横断的総合技術としての機械工学のあり方について検討している。これらをもとに、イノベーションへとつなげていくために、機械工学の将来展望について検討し、最終的には提言としてまとめていくことを目指している。分科会での検討を潤滑かつ有意義に行うためには、機械工学関連分野の学協会や、若手研究者からのインプットは必要不可欠である。そこで、小委員会では、連携会員以外の参加者も含めて、事例をもとに情報・意見交換を行い、より良い社会への実現に向けて機械工学がどのように貢献できるか、それらの構想について議論する。
4	審議事項	<ol style="list-style-type: none"> 1. 機械工学を基盤とした学術分野および産業分野の現状や動向に関する情報交換の場の形成 2. 機械工学および関連分野の体系の調査・整理 3. イノベーションの創出、および社会や国民へのさらなる貢献を目指した将来的な機械工学研究に関する具体的な事例の整理や提案 <p>に係る審議に関すること</p>
5	設置期間	令和3年4月21日 ～ 令和5年9月30日
6	備考	※新規設置